

令和2年度上半期の公営企業の業務の状況

大阪府が実施している事業のうち、中央卸売市場事業、流域下水道事業及びまちづくり促進事業（阪南臨海、南大阪湾岸、阪南丘陵各地区）については、地方公営企業法の規定の一部の適用を受けて特別の会計を設け、一般会計等と異なり企業会計の方式によって経営しています。

以下、これらの公営企業会計について、令和2年4月1日から令和2年9月30日までの業務の状況を説明します。

大阪府中央卸売市場事業

■ 事業の概況

大阪府中央卸売市場は、生鮮食料品等の流通の近代化及び合理化に寄与することを目的として、昭和53年4月に開設し、府民に生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給しています。令和2年度上半期の業務量は、第21表のとおりです。

第21表

業 務 量

	取扱数量（上半期）		
	青果物	水産物	計
令和元年度	95,469 t	19,117 t	114,586 t
令和2年度	76,962 t	18,207 t	95,169 t

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第22表のとおりです。

第22表

資産の現在高（令和2年9月30日現在）

（単位：百万円）

区 分	現 在 高	構成比
		%
1 固 定 資 産	7,908	79.9
(1) 有 形 固 定 資 産	7,894	79.8
帳簿原価	29,410	—
減価償却累計額	△ 21,517	—
(2) 無 形 固 定 資 産	1	0.0
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	13	0.1
2 流 動 資 産	1,989	20.1
合 計	9,897	100.0

企業債の現在高（令和2年9月30日現在）

（単位：百万円）

区 分	金 額	構成比
		%
公 的 資 金		
政 府 資 金	96	10.5
地方公共団体金融機構	711	78.0
市 場 公 募 公 債	105	11.5
合 計	912	100.0

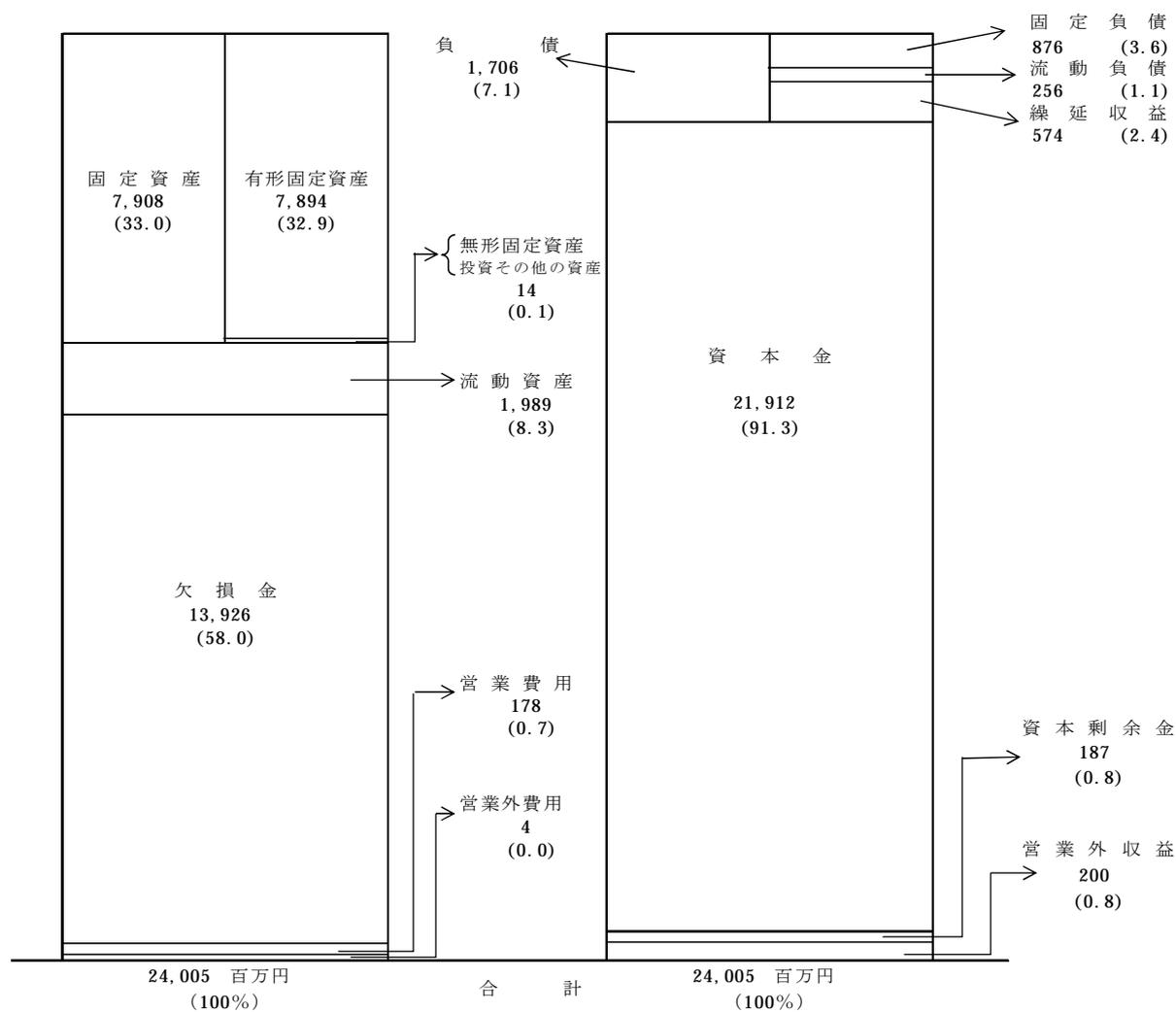
一時借入金の現在高（令和2年9月30日現在）

な し

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第23表のとおりです。

残高試算図（令和2年9月30日現在）



第23表

資本収支の状況（令和2年9月30日現在）

(単位：百万円)

区 分		予算現額 (A)	執行済額 (B)	差引 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
収 入	業 債	53	0	53	0.0
	出 資 金	49	21	28	42.9
	計	102	21	81	20.6
支 出	建 設 改 良 費	109	32	77	29.4
	企 業 債 償 還 金	86	43	43	50.0
	基 金 積 立 金	12	0	12	0.0
	計	207	75	132	36.2
収 支 差 引		△ 105	△ 54	△ 51	—

大阪府流域下水道事業

■ 事業の概況

大阪府流域下水道事業は、昭和40年に流域下水道として全国に先駆けて事業着手し、現在では7流域12処理区(42流域関連市町村)において事業を実施しています。令和2年度上半期の業務量は、第24表のとおりです。

第24表

業 務 量

		令和2年度	令和元年度
取扱数量 (上半期)	総処理水量	376,017,040 m ³	366,529,597 m ³
	一日平均処理水量	2,054,738 m ³	2,002,893 m ³
	一日最大処理能力	2,530,420 m ³ /日	2,530,420 m ³ /日

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第25表のとおりです。

第25表

資産の現在高 (令和2年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	現在高	構成比
1 固定資産	1,066,261	98.9 %
(1) 有形固定資産	1,042,220	96.7
(2) 無形固定資産	90	0.0
(3) 投資その他の資産	23,950	2.2
2 流動資産	11,580	1.1
合計	1,077,840	100.0

企業債の現在高 (令和2年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	金額	構成比
公 的 資 金	21,516	12.8 %
政 府 資 金	14,883	8.9
地方公共団体金融機構	6,633	3.9
民間等資金	146,486	87.2
銀行等引受債	453	0.3
市場公募	146,033	86.9
合計	168,002	100.0

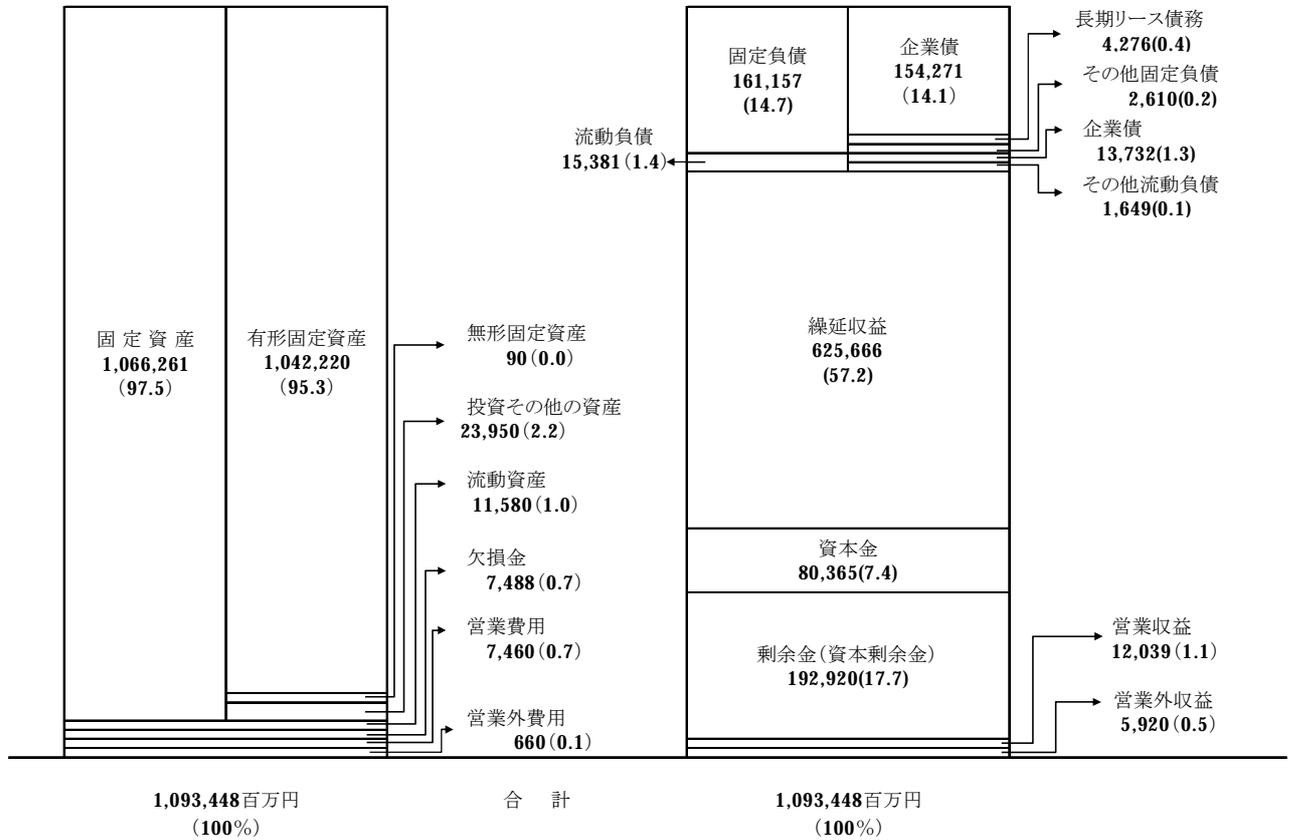
一時借入金の現在高 (令和2年9月30日現在)

なし

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第26表のとおりです。

残高試算図（令和2年9月30日現在）



第26表

資本収支の状況（令和2年9月30日現在）

(単位：百万円)

区 分		予算現額 (A)	執行済額 (B)	差引 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
収 入	企 業 債 出 資 金	14,213	378	13,835	2.7
	国 庫 補 助 金	5,800	4,000	1,800	69.0
	負 担 金	10,971	0	10,971	0.0
	受 託 金	4,308	0	4,308	0.0
	固 定 資 産 売 却 代 金	711	245	466	34.5
	基 金 繰 入 金	0	0	0	—
	計	4,893	1,026	3,867	21.0
支 出	計	40,895	5,648	35,247	13.8
	建 設 改 良 費 (繰越含む)	26,783	5,037	21,746	18.8
	企 業 債 償 還 金	18,530	4,798	13,732	25.9
	基 金 組 入 金	6,136	2	6,134	0.0
	国 庫 返 納 金	0	0	0	—
建 設 負 担 金 返 還 金	0	0	0	—	
計	51,449	9,837	41,612	19.1	
収 支 差 引		△ 10,554	△ 4,189	△ 6,365	—

■ 事業の概要

大阪府まちづくり促進事業は、阪南臨海地区、南大阪湾岸地区及び阪南丘陵地区の産業用地の貸付けを行うことなどを目的として平成15年4月に開始し、平成24年4月から、阪南丘陵地区の住宅用地についても対象としています。令和元年度上半期の貸付状況は、第27表のとおりです。

第27表

貸付の状況

地 区	前期までの実績 (H15～R2.3)	当期の実績 (R2.4～R2.9)		当期までの累計 (H15～R2.9)
		貸付分	契約解約分	
阪南臨海	21.9ha	—	—	21.9ha
南大阪湾岸	32.2ha	—	0.7ha	31.5ha
阪南丘陵	4.7ha	—	—	4.7ha
計	58.9ha	—	0.7ha	58.1ha

(注) 南大阪湾岸地区の貸付面積の「契約解約分」は、定期借地事業者に対する土地売却に伴う契約終了分。

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第28表のとおりです。

第28表

資産の現在高 (令和2年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	現在高	構成比
1 固定資産	89,588	81.5 %
(1) 有形固定資産	89,588	81.5
(2) 投資その他の資産	0	0.0
2 流動資産	20,274	18.5
合 計	109,862	100.0

企業債の現在高 (令和2年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	金額	構成比
民間等資金	101,920	100.0 %
市場公募	101,920	100.0
合 計	101,920	100.0

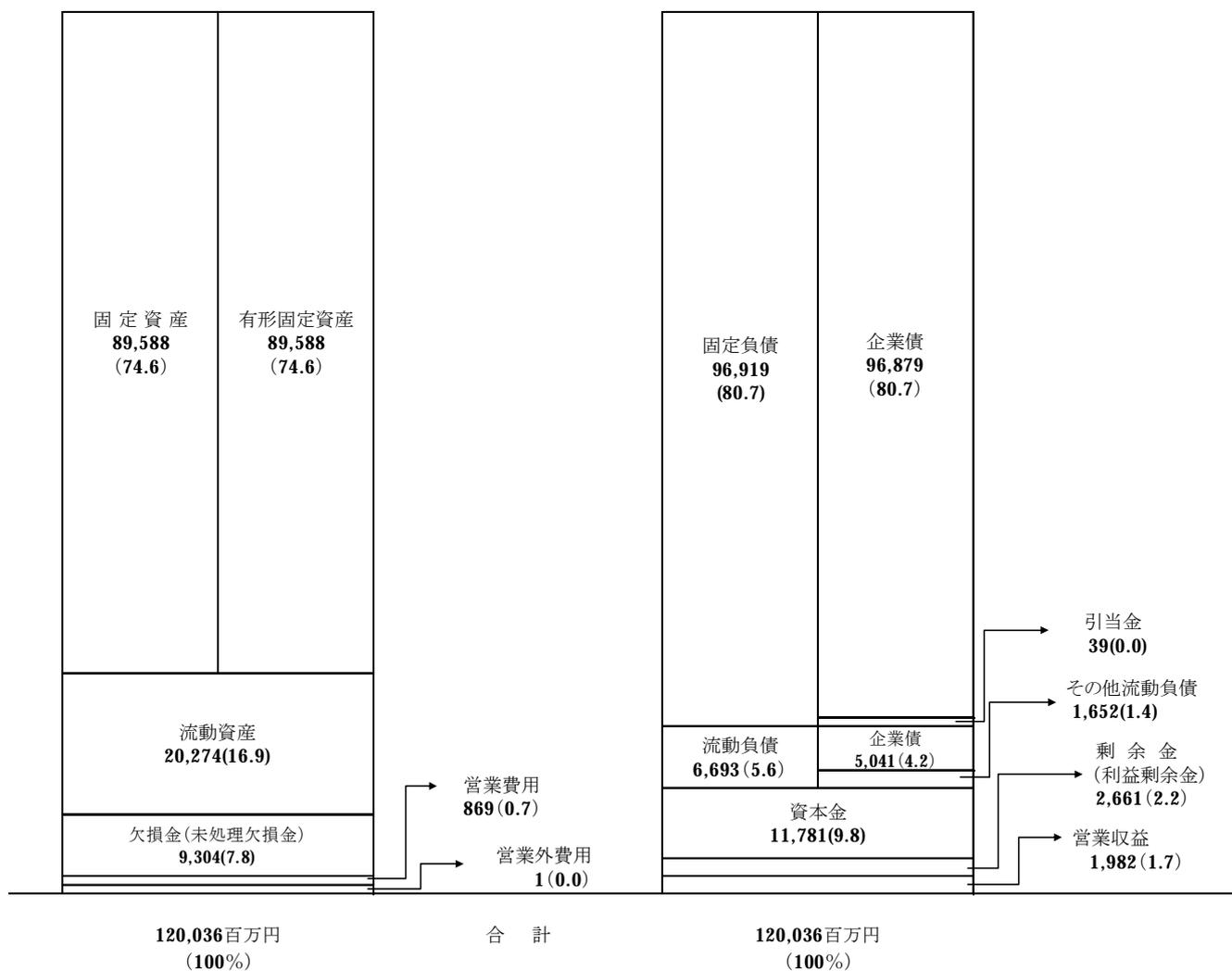
一時借入金の現在高 (令和2年9月30日現在)

なし

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第29表のとおりです。

残高試算図（令和2年9月30日現在）



第29表

資本収支の状況（令和2年9月30日現在）

(単位：百万円)

区 分		予算現額 (A)	執行済額 (B)	差引 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
収 入	企 業 債	3,131	0	3,131	0.0
	計	3,131	0	3,131	0.0
支 出	企 業 債 償 還 金	5,041	0	5,041	0.0
	計	5,041	0	5,041	0.0
収 支 差 引		▲ 1,910	0	▲ 1,910	—